

小切手用法（パーソナルチェック用）

- 1. この小切手用紙は、当店における貴方名義の当座勘定にかぎり使用し、他の当座勘定に使用したり、他人に譲り渡すことはしないでください。
- 2. 小切手のお振出しにあたっては、当座勘定の残高を確認してください。先日付の小切手でも呈示をうければ、支払うことになりますからご承知おきください。
なお、2026年10月1日以降に振り出されたもの、又は振出日の記載がないものが呈示されたときは、当社の判断により支払いを拒絶することができるものとします。
- 3. 小切手のお振出しにあたっては、金額、振出日などを明確に記入のうえ、かならず自署（サイン）してください。なお、改ざん防止のために消しにくい筆記具を使用してください。
- 4. (1) 金額は所定の金額欄に記入してください。
(2) 金額を文字で記入するときは、文字の間をつめ、下表の文字一覧のとおり改ざんしにくい文字を使用し、金額の頭には「金」を、その終りには「円」を記入してください。また、崩し字は使用せず、楷書で丁寧に記入してください。
(3) 金額をアラビア数字（算用数字、1、2、3……）で記入するときは、チェックライターを使用し、金額の頭には「¥」を、その終りには「※」、「★」などの終止符号を印字するほか、3桁ごとに「，」を印字してください。なお、文字による複記はしないでください。
(4) 金額欄には、第2項または第3項に掲げる事項以外の記入は一切行わないでください。特になつ印や金額の複記が金額欄に重なることがないようにしてください。
- 5. 金額を誤記されたときは、訂正しないで新しい小切手用紙を使用してください。金額以外の記載事項を訂正するときは、訂正個所に姓だけを自署してください。ただし、訂正の記載などが、金額欄、銀行名に重なることがないようにしてください。
- 6. 小切手用紙の下辺余白部分（クリアーバンド）は使用しないでください。
- 7. 小切手用紙は大切に保管し、万一、紛失、盗難などの事故があったときは、当社所定の用紙によりただちに届出てください。
- 8. 小切手ご記入の図解は、裏表紙内側をご参照ください。

●金額を文字で記入する場合に使用する文字一覧

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	100	1,000	10,000
漢数字	壹	弍	弍	弍	伍	陸	柒	捌	玖	拾	百	千	万

〈その他〉 金、円、圓（円の異体字）、億

※お取扱い上の誤り防止等のため、上表以外の異体字、崩し字のご使用はお控えください。